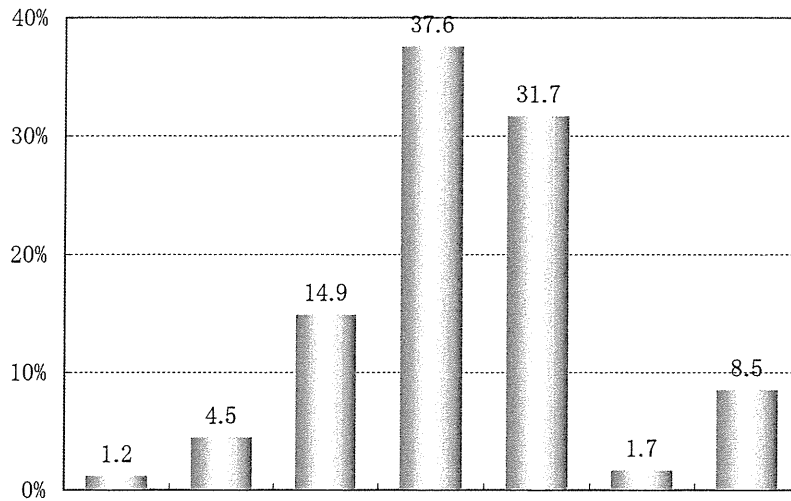


問9-④. 胎児をWellnessな状態に保つ助産ケアを提供する能力

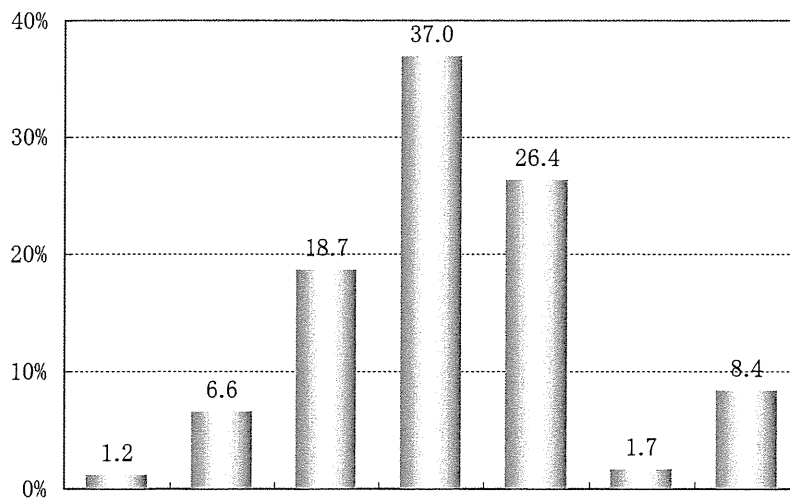
「51~70点」346件 (37.6%)、「71~90点」292件 (31.7%)、「31~50点」137件 (14.9%) の順で、平均は66.7点であった。



	件数	0点	1~30点	3~50点	5~70点	7~90点	9~110点	無回答	平均
全体	921	11	41	137	346	292	16	78	66.7
	100.0	1.2	4.5	14.9	37.6	31.7	1.7	8.5	

問9-⑤. 母体をリラックスさせ分娩第2期会陰伸展を助長する助産期ケアを提供する能力

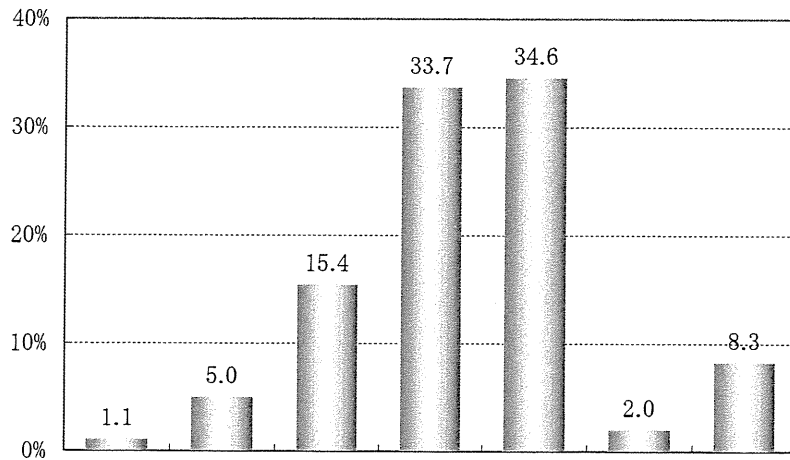
「51~70点」341件 (37.0%)、「71~90点」243件 (26.4%)、「31~50点」172件 (18.7%) の順で、平均は63.8点であった。



	件数	0点	1~30点	3~50点	5~70点	7~90点	9~110点	無回答	平均
全体	921	11	61	172	341	243	16	77	63.8
	100.0	1.2	6.6	18.7	37.0	26.4	1.7	8.4	

問9-⑥. 安全に安楽に胎児娩出技術と胎盤娩出技術の能力

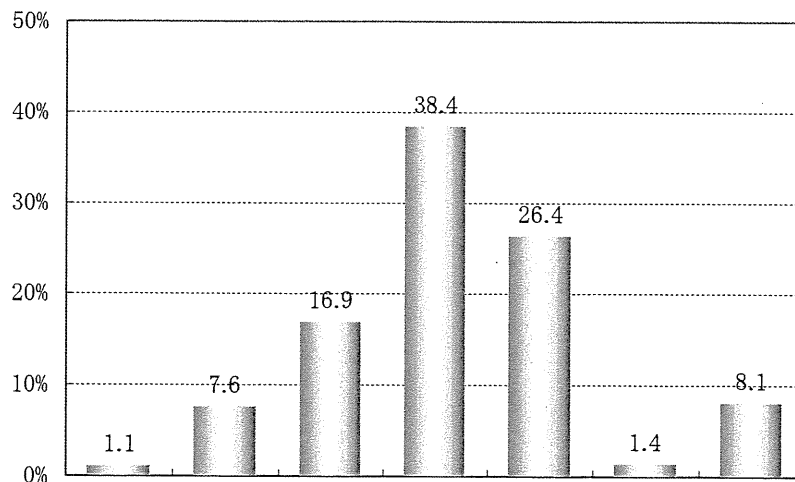
「71～90点」319件（34.6%）、「51～70点」310件（33.7%）、「31～50点」142件（15.4%）の順で、平均は67.2点であった。



	件数	0点	1 ～ 3 点	3 ～ 5 点	5 ～ 7 点	7 ～ 9 点	9 ～ 10 点	無 回 答	平 均
全 体	921 100.0	10 1.1	46 5.0	142 15.4	310 33.7	319 34.6	18 2.0	76 8.3	67.2

問9-⑦. 軟産道損傷を最小限にし、産婦を援助し胎児娩出ができる能力

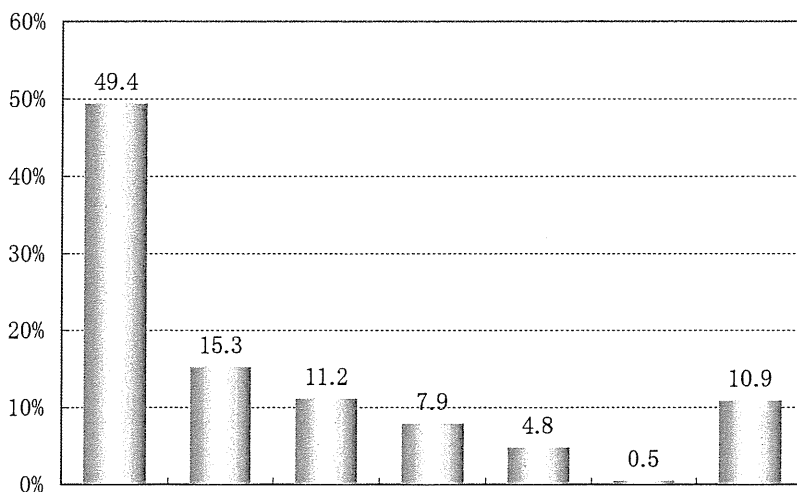
「51～70点」354件（38.4%）、「71～90点」243件（26.4%）、「31～50点」156件（16.9%）の順で、平均は63.5点であった。



	件数	0点	1 ～ 3 点	3 ～ 5 点	5 ～ 7 点	7 ～ 9 点	9 ～ 10 点	無 回 答	平 均
全 体	921 100.0	10 1.1	70 7.6	156 16.9	354 38.4	243 26.4	13 1.4	75 8.1	63.5

問9-⑧. 軟産道損傷に損傷が生じた場合の処置（会陰縫合術など）する能力

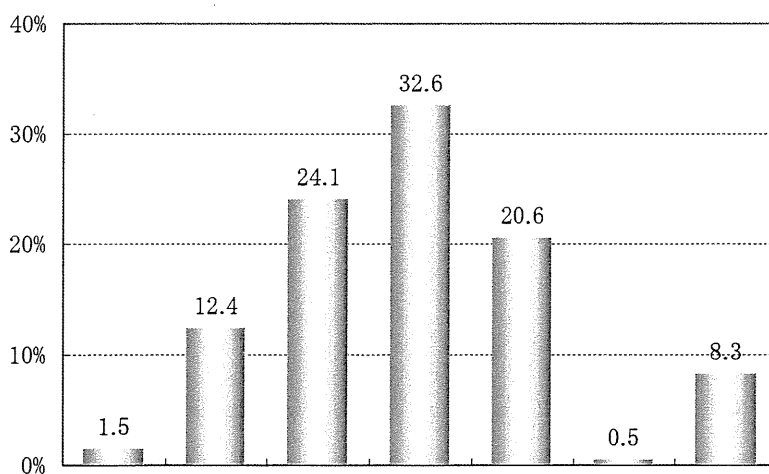
全体でみると「0点」455件（49.4%）、「1～30点」141件（15.3%）、「31～50点」103件（11.2%）の順で、平均は19.9点であり、法的にも緊急時のみの許可されている次項であるため、十分に基礎教育されていないため、予測どおりであった考える。



	件数	0点	1～30点	31～50点	51～70点	71～90点	91～100点	無回答	平均
全体	921	455	141	103	73	44	5	100	19.9
	100.0	49.4	15.3	11.2	7.9	4.8	0.5	10.9	

問9-⑨. 出生直後の新生児蘇生技術を実施する能力

「51～70点」300件（32.6%）、「31～50点」222件（24.1%）、「71～90点」190件（20.6%）の順で、平均は57.9点であった。

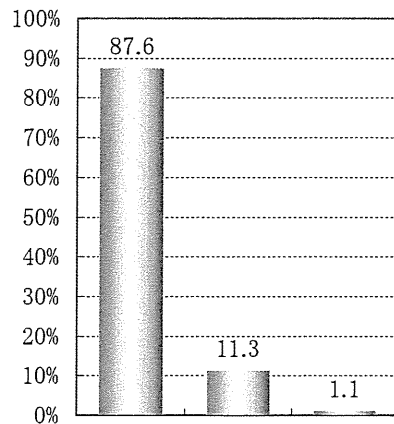


	件数	0点	1～30点	31～50点	51～70点	71～90点	91～100点	無回答	平均
全体	921	14	114	222	300	190	5	76	57.9
	100.0	1.5	12.4	24.1	32.6	20.6	0.5	8.3	

V. 妊娠期の業務経験について

問10. 妊娠期助産業務経験有無

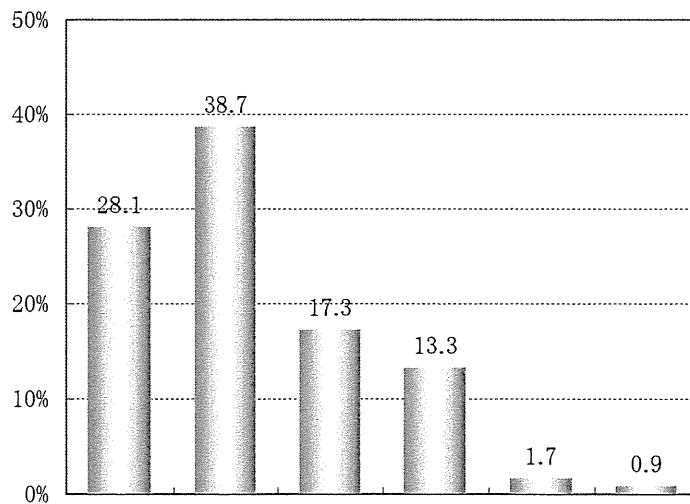
期間の長短があるが、「経験している」が807件（87.6%）で8割を越えていた。



	件数	経験している	経験していない	無回答
全体	921 100.0	807 87.6	104 11.3	10 1.1

問10-1. 経験したことがある妊娠期助産業務

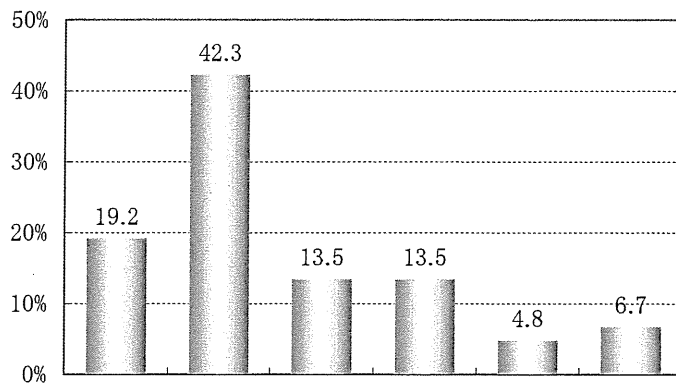
「ローリスクの妊婦健診、個別指導および集団指導、エコー診」107件（13.3%）であった。



	件数	医師の診療介助	医師の診療介助およびNST、個別指導	集団指導	ローリスクの妊婦健診	エコー診	その他	無回答
全体	807 100.0	227 28.1	312 38.7	140 17.3	107 13.3	14 1.7	7 0.9	

問10-2. 法律上、正常経過の「妊婦健診」は助産師業務として実施する機会があればどう考えますか

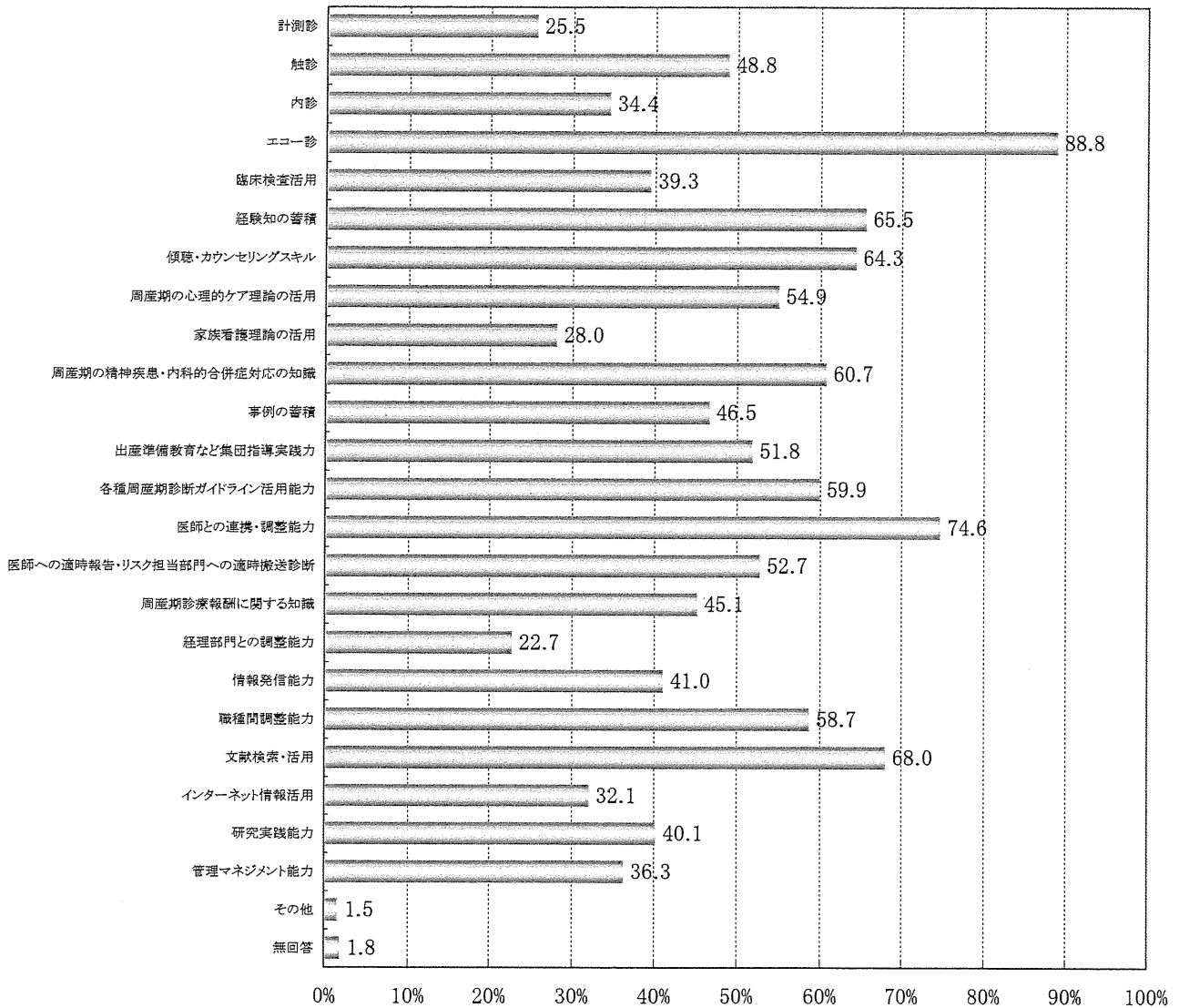
「可能であれば実施したい」44件（42.3%）、「積極的に実施したい」20件（19.2%）で、61.5%が妊婦健診の担当を希望している。



	件数	積極的に実施したい	可能であれば実施したい	どちらでも良い	積極的に実施したくない	実施したくない	無回答
全体	104	20	44	14	14	5	7
	100.0	19.2	42.3	13.5	13.5	4.8	6.7

問11. 正常経過の妊婦の妊婦健診を担当するならば、どんな能力を高めたいと考えますか

「エコー診」818件（88.8%）、「医師との連携・調整能力」687件（74.6%）、「文献検索・活用」626件（68.0%）の順に多かった。



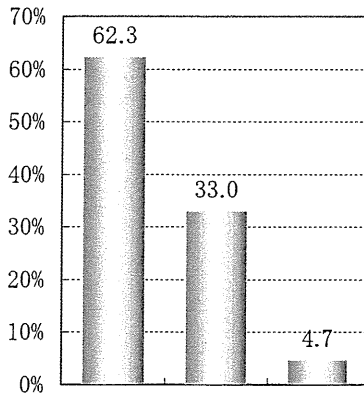
件数	計測診	触診	内診	エコー診	臨床検査活用	経験知の蓄積	傾聴・カウンセリングスキル	周産期の心理的ケア理論の活用	家族看護理論の活用	周産期の精神疾患・内科的合併症対応の知識	事例の蓄積	出産準備教育など集団指導実践力	各種周産期診断ガイドライン活用能力	医師との連携・調整能力
全体	921	235	449	818	362	603	592	506	258	559	428	477	552	687
	100.0	25.5	48.8	88.8	39.3	65.5	64.3	54.9	28.0	60.7	46.5	51.8	59.9	74.6

件数	医師への適時報告・リスク担当部門への適時搬送診断	周産期診療報酬に関する知識	経理部門との調整能力	情報発信能力	職種間調整能力	文献検索・活用	インターネット情報活用	研究実践能力	管理マネジメント能力	その他	無回答
全体	485	415	209	378	541	626	296	369	334	14	17
	52.7	45.1	22.7	41.0	58.7	68.0	32.1	40.1	36.3	1.5	1.8

VI. 分娩期助産業務について

問15. 概ね正常である産婦の経過を自立してアセスメントし、分娩期助産ケアを自立して実施していますか

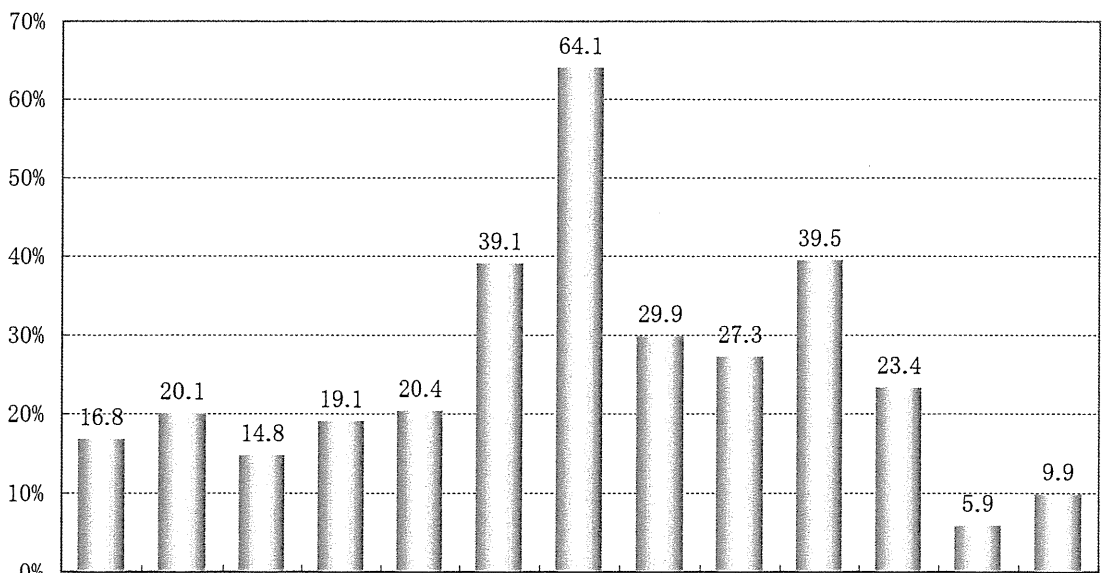
「自立して実施している」が574件（62.3%）で6割を超え、「自立して実施できないでいる」の304件（33.0%）を上回っていた。



	件数	自立して実施している	自立して実施できないでいる	無回答
全体	921	574	304	43
	100.0	62.3	33.0	4.7

問15-1. 実施できていない項目

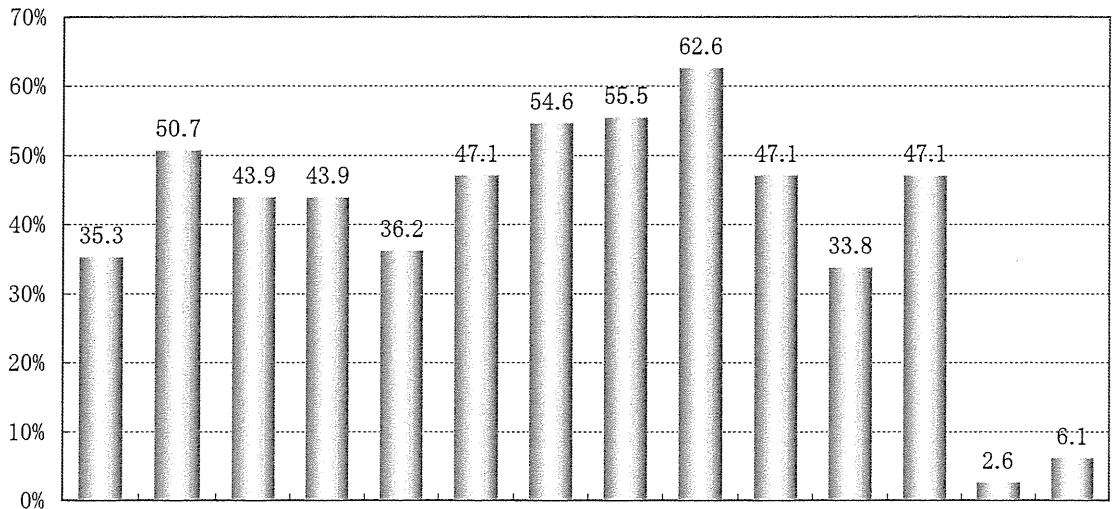
「軟産道損傷が生じた場合の会陰処置等、助産ケアの提供」195件（64.1%）、「分娩助産チーム内連携、後輩助産師の支援・指導・調整」120件（39.5%）、「軟産道損傷を最小限にする分娩介助技術」119件（39.1%）の順に多かった。



件数	1計診期画面のケアによる提案と初産婦の不安を早期発見・見守る助産ケアの提供	産常逸脱の早期発見・見守る助産ケアの提供	胎児の状態に1保つ	産婦と家族への産出痛の緩和ケアの提供	分娩期に2期・3期自立介助	軟産道損傷を最小限にする分娩介助技術	軟産道損傷が生じた場合の会陰処置等、助産ケアの提供	長第2期を和ませる助産ケアの提供	蘇生術後の新生児ケア	分娩後助産師の支援・指導・調整	関係他部門への連携	その他	無回答	
全体	304	51	61	45	58	62	119	195	91	83	120	71	18	30
	100.0	16.8	20.1	14.8	19.1	20.4	39.1	64.1	29.9	27.3	39.5	23.4	5.9	9.9

問16. 概ね正常経過の産婦を、自立してアセスメントし分娩期の助産ケアを提供するために、高める必要がある能力

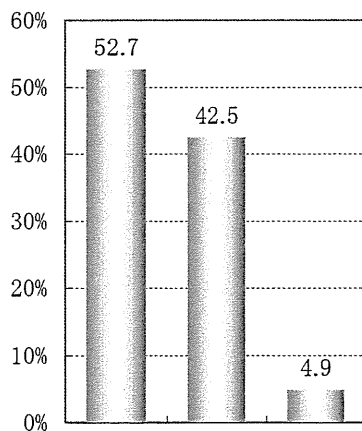
「出生直後の新生児ケア、必要時の新生児蘇生術」577件（62.6%）、「軟産道損傷が生じた場合の会陰処置、出血の適切な対処能力」511件（55.5%）、「軟産道損傷を最小限にする正常分娩の介助」503件（54.6%）であった。



件数	1計断ケの案と初期分娩力	産常逸ケアの早期発見、助産	助産ケアのWELL	産産ケアと家族への産出痛	た診断に第2期・助産力	長第母す2体を和ませ分助	助に軟す産道正損傷を最小	血場軟産道損傷が生じた	蘇ア出生直後の新生児ケ	断機産科救急、高次診療	能部NICUなどの連携・調整	導お分娩助産士・産師に	その他	無回答
全体	921	467	404	404	333	434	503	511	577	434	311	434	24	56
	100.0	35.3	43.9	43.9	36.2	47.1	54.6	55.5	62.6	47.1	33.8	47.1	2.6	6.1

問18. 会陰切開術の適応のアセスメントを委ねられていますか

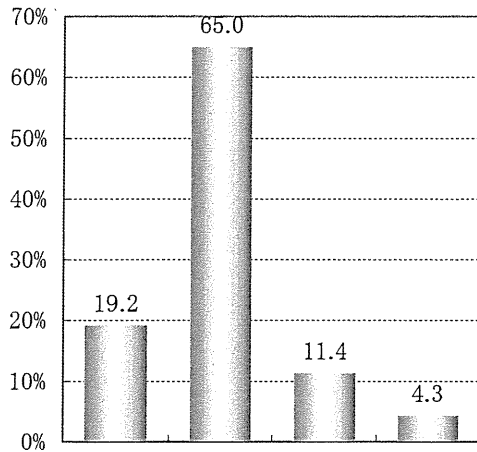
「委ねられている」が485件（52.7%）で、「委ねられていない」の391件（42.5%）であった。



件数	委ねられている	委ねられていない	無回答
全体	485	391	45
	52.7	42.5	4.9

問19. 会陰切開術の適応をアセスメントすることができますか

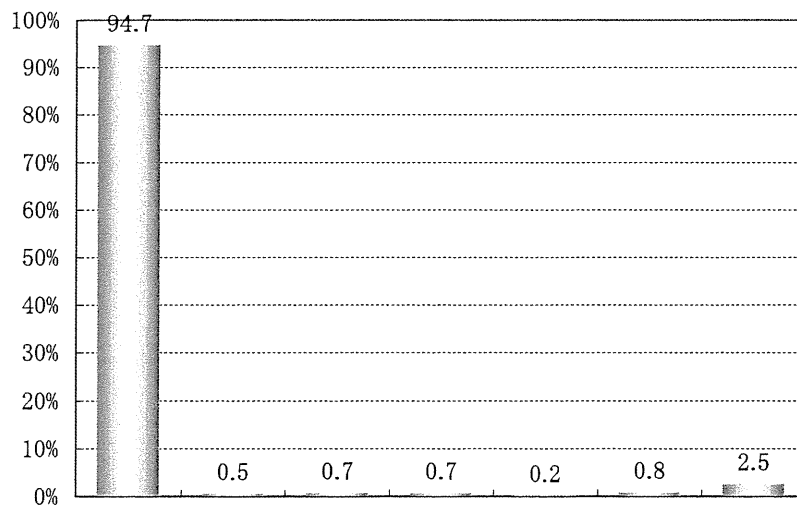
「まあまあできると思う」599件（65.0%）で、「できる」177件（19.2%）とあわせると8割以上であった。



	件数	できる	まあまあできると思う	できない	無回答
全体	921	177	599	105	40
	100.0	19.2	65.0	11.4	4.3

問20. 会陰切開術または会陰裂傷が生じた場合、会陰切開縫合術は誰が実施しますか

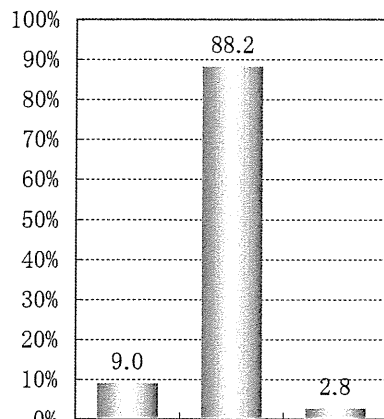
「医師のみが実施する」が872件（94.7%）で、9割以上を占めている。



	件数	医師のみが実施する	産師が立ち会えない	産師が立ち会いで実施できる	通常は助産師が実施する	その他	無回答
全体	921	872	5	6	2	7	23
	100.0	94.7	0.5	0.7	0.2	0.8	2.5

問21. 現在までに、医師が立ち会うことができず会陰裂傷の縫合が必要となった時に実施したことがありますか

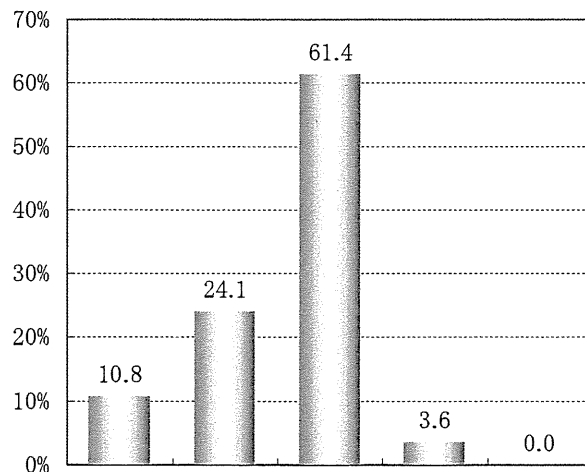
「実施したことはない」が812件（88.2%）で、9割近くを占めている。



	件数	実施したことがある	実施したことはない	無回答
全体	921	83	812	26
	100.0	9.0	88.2	2.8

問21-1. 会陰裂傷の縫合を実施した内容

「クレンメで止める方法で実施した」51件（61.4%）で最も多く、続いて「局所麻酔なしで会陰裂傷縫合術を実施した」20件（24.1%）、「局所麻酔をして、会陰裂傷縫合術が必要で実施した」9件（10.8%）で、合法的な業務の状況が伺える。

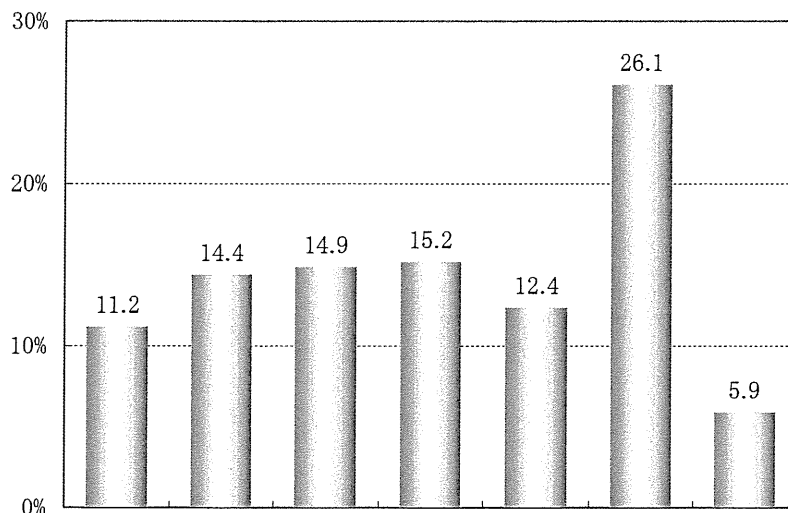


	件数	局所麻酔なしで実施した	局所麻酔をして、必要で実施した	クレンメで止める方法で実施した	その他	無回答
全体	83	9	20	51	3	-
	100.0	10.8	24.1	61.4	3.6	-

Ⅶ. 「助産力」を高める成功の鍵について

問24-①. 妊娠期ローリスク群の妊婦健診を助産師が担当する

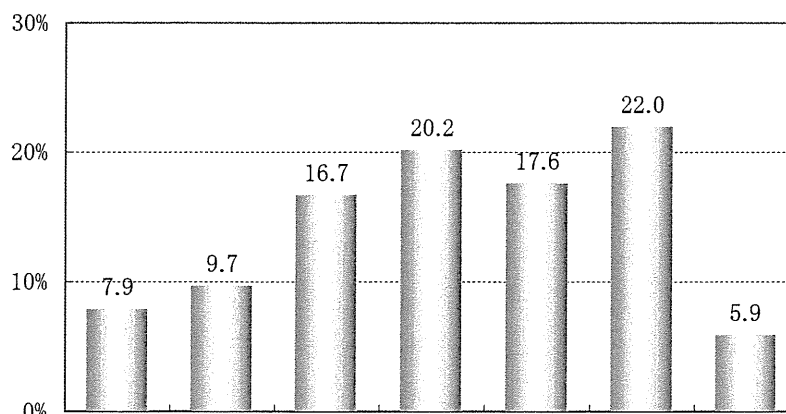
「既の実施している」240件（26.1%）、「やや可能性がある」140件（15.2%）、「どうともわからない」137件（14.9%）が、特徴項目であった。



	件数	可能性が全くない	可能性が殆どない	どうともわからない	やや可能性がある	十分可能性がある	既の実施している	無回答
全体	921	103	133	137	140	114	240	54
	100.0	11.2	14.4	14.9	15.2	12.4	26.1	5.9

問24-②. 分娩期ローリスク群の分娩を助産師が自立して担当する可能性

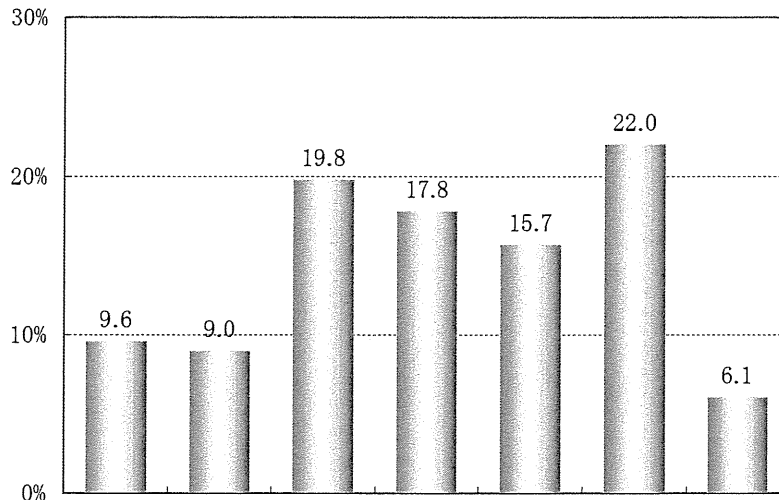
「既の実施している」203件（22.0%）、「やや可能性がある」186件（20.2%）と「十分可能性がある」162件（17.6%）を合計すると37.8%を占めていた。



	件数	可能性が全くない	可能性が殆どない	どうともわからない	やや可能性がある	十分可能性がある	既の実施している	無回答
全体	921	73	89	154	186	162	203	54
	100.0	7.9	9.7	16.7	20.2	17.6	22.0	5.9

問24-③. 医師が、ローリスク群を助産師に委ね、逸脱した場合バックアップする可能性

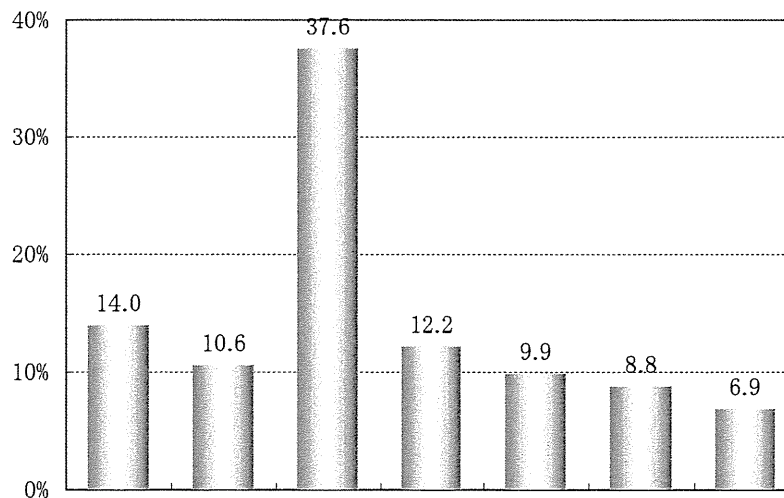
「既の実施している」203件（22.0%）、「やや可能性がある」164件（17.8%）と「十分可能性がある」145件（15.7%）を合計すると33.5%を占めていた。



	件数	可能性が全くない	可能性が殆どない	どうともわからない	やや可能性がある	十分可能性がある	既の実施している	無回答
全体	921	88	83	182	164	145	203	56
	100.0	9.6	9.0	19.8	17.8	15.7	22.0	6.1

問24-④. 経理部門が、ローリスク群を助産師担当とする院内システムを支持する可能性

経理部門では、「どうともわからない」346件（37.6%）、「やや可能性がある」112件（12.2%）と「十分可能性がある」91件（9.9%）を合計すると22.1%であった。



	件数	可能性が全くない	可能性が殆どない	どうともわからない	やや可能性がある	十分可能性がある	既の実施している	無回答
全体	921	129	98	346	112	91	81	64
	100.0	14.0	10.6	37.6	12.2	9.9	8.8	6.9

問8-①. 診察技術（計測、触診、内診、エコー診ほか）を用いて身体的にアセスメントする能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類…病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類	件数	0点	1 ~ 3 0点	3 ~ 5 0点	5 ~ 7 0点	7 ~ 9 0点	9 ~ 11 0点	無 回 答	平 均
合 計	921 100.0	41 4.5	158 17.2	244 26.5	240 26.1	151 16.4	10 1.1	77 8.4	52.4
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	7 4.9	26 18.3	39 27.5	39 27.5	19 13.4	4 2.8	8 5.6	51.1
大学付属病院	183 100.0	12 6.6	45 24.6	49 26.8	46 25.1	19 10.4	-	12 6.6	46.4
民間総合病院	251 100.0	10 4.0	44 17.5	67 26.7	61 24.3	46 18.3	4 1.6	19 7.6	52.8
民間単科病院	67 100.0	1 1.5	11 16.4	20 29.9	17 25.4	14 20.9	1 1.5	3 4.5	56.1
パースセンター	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-	-	70.0
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	4 3.2	16 12.7	34 27.0	35 27.8	21 16.7	1 0.8	15 11.9	55.5
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	1 2.2	4 8.9	10 22.2	14 31.1	11 24.4	-	5 11.1	61.0
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	-	5 12.2	12 29.3	9 22.0	6 14.6	-	9 22.0	55.3
助産院	15 -	-	-	1 -	1 -	9 -	1 -	3 -	81.3
その他	62 100.0	6 9.7	7 11.3	12 19.4	18 29.0	13 21.0	-	6 9.7	53.4

問8-②. 母児の身体的な正常経過を保持し、軽度の逸脱を正常へ戻す助産ケアする能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類の病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類の病院・有床診療所	件数	0点	1 ~ 3 0点	3 ~ 5 0点	5 ~ 7 0点	7 ~ 9 0点	9 ~ 11 0点	無 回 答	平 均
合計	921 100.0	30 3.3	130 14.1	195 21.2	319 34.6	161 17.5	10 1.1	76 8.3	56.5
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	3 2.1	23 16.2	30 21.1	52 36.6	21 14.8	4 2.8	9 6.3	56.5
大学付属病院	183 100.0	10 5.5	40 21.9	43 23.5	57 31.1	21 11.5	-	12 6.6	49.8
民間総合病院	251 100.0	10 4.0	35 13.9	61 24.3	77 30.7	46 18.3	4 1.6	18 7.2	55.5
民間単科病院	67 100.0	1 1.5	8 11.9	14 20.9	22 32.8	18 26.9	1 1.5	3 4.5	60.7
パースセンター	4 100.0	-	-	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	67.5
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	2 1.6	9 7.1	24 19.0	50 39.7	26 20.6	1 0.8	14 11.1	62.4
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	-	1 2.2	5 11.1	24 53.3	10 22.2	-	5 11.1	67.5
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	-	4 9.8	9 22.0	13 31.7	6 14.6	-	9 22.0	57.7
助産院	15 -	-	-	2 -	-	9 -	2 -	2 -	80.3
その他	62 100.0	4 6.5	10 16.1	8 12.9	22 35.5	12 19.4	-	6 9.7	54.6

問8-③. 心理・社会的アセスメントを行い家族を含めた介入をし助産ケアする能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類の病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類の	件数	0点	1 ~ 3 0点	3 ~ 5 0点	5 ~ 7 0点	7 ~ 9 0点	9 ~ 1 1 0 0点	無 回 答	平均
合計	921 100.0	23 2.5	118 12.8	195 21.2	286 31.1	211 22.9	12 1.3	76 8.3	58.6
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	2 1.4	18 12.7	31 21.8	50 35.2	29 20.4	4 2.8	8 5.6	59.4
大学付属病院	183 100.0	10 5.5	34 18.6	39 21.3	49 26.8	39 21.3	-	12 6.6	53.7
民間総合病院	251 100.0	6 2.4	35 13.9	58 23.1	78 31.1	53 21.1	4 1.6	17 6.8	57.1
民間単科病院	67 100.0	1 1.5	8 11.9	15 22.4	19 28.4	20 29.9	1 1.5	3 4.5	61.5
バースセンター	4 100.0	-	-	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	67.5
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	1 0.8	8 6.3	22 17.5	47 37.3	34 27.0	-	14 11.1	64.0
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	-	1 2.2	11 24.4	13 28.9	13 28.9	1 2.2	6 13.3	66.8
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	-	4 9.8	12 29.3	12 29.3	4 9.8	-	9 22.0	56.3
助産院	15 -	-	-	2 -	1 -	9 -	1 -	2 -	78.1
その他	62 100.0	3 4.8	10 16.1	6 9.7	16 25.8	18 29.0	2 3.2	7 11.3	58.7

問8-④. 助産チームや関連する部門と連携し、周産期ケアをコーディネートする能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類の病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類の病院・有床診療所	件数	0点	1 ~ 3 0点	3 ~ 5 0点	5 ~ 7 0点	7 ~ 9 0点	9 ~ 1 1 0 0点	無 回 答	平 均
合計	921 100.0	41 4.5	140 15.2	211 22.9	276 30.0	164 17.8	12 1.3	77 8.4	54.5
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	6 4.2	22 15.5	29 20.4	48 33.8	25 17.6	4 2.8	8 5.6	56.2
大学付属病院	183 100.0	12 6.6	38 20.8	47 25.7	52 28.4	22 12.0	-	12 6.6	49.2
民間総合病院	251 100.0	10 4.0	46 18.3	65 25.9	67 26.7	42 16.7	4 1.6	17 6.8	52.5
民間単科病院	67 100.0	3 4.5	9 13.4	13 19.4	21 31.3	17 25.4	1 1.5	3 4.5	57.0
バースセンター	4 100.0	-	1 25.0	-	1 25.0	2 50.0	-	-	63.8
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	3 2.4	10 7.9	23 18.3	49 38.9	26 20.6	1 0.8	14 11.1	61.3
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	1 2.2	2 4.4	14 31.1	11 24.4	10 22.2	1 2.2	6 13.3	60.6
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	1 2.4	3 7.3	12 29.3	13 31.7	2 4.9	-	10 24.4	53.9
助産院	15 -	-	-	2 -	2 -	9 -	0 -	2 -	77.3
その他	62 100.0	5 8.1	9 14.5	8 12.9	14 22.6	18 29.0	1 1.6	7 11.3	54.4

問9-①. 妊娠期情報・入院時所見からアセスメントし、助産計画立案、実施する能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類…病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類	件数	0点	1 ~ 3 0点	3 ~ 5 0点	5 ~ 7 0点	7 ~ 9 0点	9 ~ 11 0点	無 回 答	平 均
合計	921 100.0	6 0.7	47 5.1	116 12.6	324 35.2	333 36.2	20 2.2	75 8.1	68.6
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	-	7 4.9	23 16.2	47 33.1	50 35.2	5 3.5	10 7.0	68.7
大学付属病院	183 100.0	3 1.6	9 4.9	28 15.3	71 38.8	55 30.1	2 1.1	15 8.2	65.6
民間総合病院	251 100.0	1 0.4	20 8.0	35 13.9	83 33.1	92 36.7	6 2.4	14 5.6	67.4
民間単科病院	67 100.0	-	-	7 10.4	28 41.8	26 38.8	2 3.0	4 6.0	72.8
パースセンター	4 100.0	-	-	-	1 25.0	3 75.0	-	-	75.0
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	-	4 3.2	9 7.1	40 31.7	59 46.8	2 1.6	12 9.5	73.3
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	-	-	4 8.9	16 35.6	19 42.2	1 2.2	5 11.1	73.8
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	-	1 2.4	3 7.3	16 39.0	12 29.3	-	9 22.0	70.8
助産院	15 -	-	-	-	2 -	10 -	2 -	1 -	85.0
その他	62 100.0	2 3.2	6 9.7	7 11.3	22 35.5	17 27.4	2 3.2	6 9.7	62.6

問9-②. 正常からの逸脱を早期に発見し、正常経過を助長する助産ケア提供能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類…病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類	件数	0点	1 \3 0点	3 1 \5 0点	5 1 \7 0点	7 1 \9 0点	9 1 \1 0 0点	無 回 答	平 均
合計	921 100.0	9 1.0	47 5.1	132 14.3	342 37.1	297 32.2	19 2.1	75 8.1	67.0
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	-	9 6.3	22 15.5	54 38.0	41 28.9	6 4.2	10 7.0	67.3
大学付属病院	183 100.0	4 2.2	8 4.4	37 20.2	79 43.2	38 20.8	2 1.1	15 8.2	62.7
民間総合病院	251 100.0	2 0.8	22 8.8	33 13.1	86 34.3	88 35.1	6 2.4	14 5.6	66.4
民間単科病院	67 100.0	-	-	9 13.4	27 40.3	25 37.3	2 3.0	4 6.0	71.7
パースセンター	4 100.0	-	-	1 25.0	-	3 75.0	-	-	72.5
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	1 0.8	1 0.8	13 10.3	40 31.7	57 45.2	2 1.6	12 9.5	72.0
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	-	-	4 8.9	21 46.7	14 31.1	1 2.2	5 11.1	72.3
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	-	1 2.4	6 14.6	13 31.7	12 29.3	-	9 22.0	67.8
助産院	15 -	-	-	-	1 -	11 -	2 -	1 -	86.1
その他	62 100.0	2 3.2	6 9.7	7 11.3	22 35.5	19 30.6	-	6 9.7	61.4

問9-③. 産婦と家族に産痛緩和および主体的で満足感ある出産ケアを提供する能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類…病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類	件数	0点	1 \3 0点	3 \5 0点	5 \7 0点	7 \9 0点	9 \1 0 0 0点	無 回 答	平 均	
合計	921 100.0	8 0.9	33 3.6	131 14.2	335 36.4	316 34.3	23 2.5	75 8.1	68.3	
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	-	7 4.9	19 13.4	52 36.6	47 33.1	7 4.9	10 7.0	69.2	
大学付属病院	183 100.0	3 1.6	4 2.2	38 20.8	71 38.8	49 26.8	2 1.1	16 8.7	64.6	
民間総合病院	251 100.0	2 0.8	16 6.4	31 12.4	94 37.5	84 33.5	10 4.0	14 5.6	68.0	
民間単科病院	67 100.0	-	-	6 9.0	25 37.3	30 44.8	2 3.0	4 6.0	73.5	
パースセンター	4 100.0	-	-	-	1 25.0	3 75.0	-	-	75.0	
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	1 0.8	1 0.8	13 10.3	43 34.1	56 44.4	1 0.8	11 8.7	72.5	
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	-	-	7 15.6	15 33.3	17 37.8	1 2.2	5 11.1	71.5	
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	-	1 2.4	6 14.6	15 36.6	10 24.4	-	9 22.0	68.1	
助産院	15 -	-	-	-	-	2 -	10 -	2 -	1 -	86.4
その他	62 100.0	2 3.2	4 6.5	11 17.7	19 30.6	20 32.3	-	6 9.7	62.2	

問9-④. 胎児をWellnessな状態に保つ助産ケアを提供する能力

問1. 分娩取り扱い施設の種類の種類…病院・有床診療所

問1. 分娩取り扱い施設の種類の種類	件数	0点	1 \3 0点	3 1 \5 0点	5 1 \7 0点	7 1 \9 0点	9 1 \1 0 0点	無 回 答	平 均
合計	921 100.0	11 1.2	41 4.5	137 14.9	346 37.6	292 31.7	16 1.7	78 8.5	66.7
国・公立、行政法人総合病院	142 100.0	-	10 7.0	21 14.8	55 38.7	40 28.2	6 4.2	10 7.0	66.7
大学付属病院	183 100.0	5 2.7	7 3.8	35 19.1	77 42.1	41 22.4	1 0.5	17 9.3	62.4
民間総合病院	251 100.0	3 1.2	16 6.4	36 14.3	91 36.3	86 34.3	5 2.0	14 5.6	66.5
民間単科病院	67 100.0	-	-	8 11.9	25 37.3	28 41.8	2 3.0	4 6.0	72.4
パースセンター	4 100.0	-	-	-	-	4 100.0	-	-	80.0
民間有床診療所（産科のみ）	126 100.0	-	2 1.6	15 11.9	44 34.9	51 40.5	1 0.8	13 10.3	71.2
民間有床診療所（産科・小児科）	45 100.0	-	-	3 6.7	25 55.6	11 24.4	1 2.2	5 11.1	70.9
民間有床診療所（産科の他複合）	41 100.0	-	2 4.9	9 22.0	9 22.0	12 29.3	-	9 22.0	65.0
助産院	15 -	-	-	1 -	1 -	11 -	1 -	1 -	82.1
その他	62 100.0	3 4.8	4 6.5	10 16.1	20 32.3	19 30.6	-	6 9.7	61.1